まんのう町総合計画策定のための 住民アンケートご協力のお願い

皆様には、日ごろから町行政にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本町は、平成18年3月の合併にあたり、「改革と協働、輝きのまち」を将来像とする新町建設計画を策定して新町の建設を進めてきました。

この新町建設計画を受け、まちづくりの最上位計画として、まんのう町総合計画（平成20～29年度）を策定することになりました。そこで、アンケート調査を行い、町民の皆様のご意見をお聞きし、計画の策定に活かしていきたいと考えています。

そのため、まんのう町にお住まいの1,500人（18歳以上）の方を無作為に選ばせていただき、アンケート調査を行うこととなりました。アンケートはすべてコンピュータにより統計的に処理し、他の目的に使用することは一切いたしませんので、率直なご意見をお聞かせください。

ご多忙のところ恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成19年3月

まんのう町 町長 栗田隆義

*** ご記入にあたって ***

1. 必ず調査対象として選ばれたご本人がお答えください。
2. お答えの方法は、設問ごとに「1つ選んで○」、「2つ選んで○」などそれぞれ指定されていますのでご注意ください。
3. ○印は番号を囲むように濃くつけてください。
4. ご記入は、ボールペンか鉛筆などでご記入下さい。
5. ご記入いただいた調査票は、同封の封筒に入れ、

4月16日（月）までに

ポストに投かんしてください（切手はいりません）。

6. この調査票についてのお問い合わせは下記へお願いします。

<お問い合わせ先> まんのう町役場 企画政策課

TEL：73-0106 FAX：73-0112

E-MAIL kikaku@town.manno.lg.jp

問 10 あなたは、これからもまんのう町に住み続けたいですか。 (1つに○)

1 住み続けたい (現在の地区)	2 住み続けたい (町内の他の地区)
3 いずれ、町外へ出たい	4 一度町を出て、帰ってきたい (現在地)
5 一度町を出て、帰ってきたい (町内の他地区)	6 まだわからない

問 11 あなたの兄弟姉妹・子ども (18 歳以上の方) で、現在、町外に住んでいて、町に帰ってきたいと考えている方はいますか。 (1つに○)

- 1 いない
 2 まだわからない   3 いる

問 12 家族が町に帰ってくるために何が必要ですか。 (3つまで○)

1 働く場所の確保	2 公共交通機関や道路の充実
3 交流や結婚機会の充実	4 住宅や宅地、住環境の整備
5 子育て支援の充実	6 地域や学校の教育の充実
6 娯楽や余暇・文化施設の充実	7 医療の充実
8 高齢者福祉の充実	9 町の魅力・知名度の向上
10 その他 ( )	
11 特にない	

問 13・14 次の項目について、どの程度満足していますか。また、どの程度そのことが重要だと思いますか。1～41 の各項目の満足度と重要度について、それぞれ1～4の番号に1つだけ○をつけてください。 [記入例]

1 ② 3 4 | 1 ② 3 4

項目		問 13 満足度				問 14 重要度			
		満足	普通	不満	わからない	重要	普通	重要でない	わからない
利便性	1. 鉄道、バスなどが利用しやすい	1	2	3	4	1	2	3	4
	2. 道路が便利である	1	2	3	4	1	2	3	4
	3. 食品や日用品の買い物がしやすい	1	2	3	4	1	2	3	4
	4. 衣料品や電化製品などの買い物がしやすい	1	2	3	4	1	2	3	4
	5. 雇用の機会が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
	6. 情報通信網が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4

[記入例]

1	2	3	4	1	2	3	4

項目		問 13 満足度				問 14 重要度			
		満足	普通	不満	わからない	重要	普通	重要でない	わからない
快適性	7. 自然が豊かで潤いがある	1	2	3	4	1	2	3	4
	8. 町の景観や家並みなどが美しい	1	2	3	4	1	2	3	4
	9. 住宅や宅地が取得しやすい	1	2	3	4	1	2	3	4
	10. 身近なところに子どもの遊び場や居場所がある	1	2	3	4	1	2	3	4
	11. 半日～1日過ごせる遊び場や居場所がある	1	2	3	4	1	2	3	4
	12. 上水道の整備が進んでいる	1	2	3	4	1	2	3	4
	13. 下水道などの排水対策が進んでいる	1	2	3	4	1	2	3	4
	14. ごみの収集や資源回収体制が整備されている	1	2	3	4	1	2	3	4
安全性	15. 騒音・悪臭・振動等の公害防止体制が整備されている	1	2	3	4	1	2	3	4
	16. 交通安全対策が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
	17. 消防団など消防・救急体制が整っている	1	2	3	4	1	2	3	4
	18. 水害、土砂災害、地震などの防災対策が整っている	1	2	3	4	1	2	3	4
保健・福祉	19. 街路灯など、防犯の面で安心である	1	2	3	4	1	2	3	4
	20. 住民検診や健康指導が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
	21. 診療所や病院など医療機関が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
	22. 保育所など子育て支援が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
	23. 高齢者や障害者の在宅サービスが充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
	24. 高齢者や障害者のための施設が整っている	1	2	3	4	1	2	3	4
教育・文化	25. 高齢者の生きがい対策が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
	26. わかる授業など、教育内容が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
	27. 小・中学校の施設・設備や教育内容が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
	28. 子どもから高齢者まで、生涯学習活動が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
	29. スポーツ・レクリエーション施設が整っている	1	2	3	4	1	2	3	4
	30. 文化施設や各種文化鑑賞機会などが充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
	31. 娯楽(喫茶、飲食含む)やレジャーの環境が整っている	1	2	3	4	1	2	3	4
地域生活	32. 歴史や伝統が大事にされている	1	2	3	4	1	2	3	4
	33. ご近所との付き合いが活発である	1	2	3	4	1	2	3	4
	34. 自治会活動などが活発である	1	2	3	4	1	2	3	4
	35. 各種公共施設が利用しやすい	1	2	3	4	1	2	3	4
	36. まちづくりへの参加機会が多い	1	2	3	4	1	2	3	4
	37. 広報やホームページ、情報公開が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
	38. 祭りやイベントが充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
	39. 町のイメージがいい	1	2	3	4	1	2	3	4
40. ボランティア活動が活発である	1	2	3	4	1	2	3	4	
41. 国内の他地域との交流が盛んである	1	2	3	4	1	2	3	4	

3. まちづくりについて

問 15 町では、合併に際して「新町建設計画」を定め、新しいまちづくりを進めていますが、このような計画があることをご存じでしょうか。 (1つに○)

1 よく知っている	2 広報などで、ある程度内容を知っている
3 計画があることは知っているが、内容は知らない	
4 全く知らなかった	5 わからない

問 16 これからまちづくりを進める上で、何を有効に活用していけばよいとお考えでしょうか。 (3つまで○)

1 各地区の自治会活動や公民館活動	2 町民のまちづくり活動
3 趣味やスポーツなどの生涯学習活動	4 満濃池などの歴史・史跡
5 二宮忠八飛行館	6 まつり・伝統芸能、イベント
7 金刀比羅宮などに近い立地条件	8 讃岐まんのう公園・満濃池森林公園
9 みかど温泉・塩入温泉・かりん温泉	10 讃岐うどんの名物店
11 かりん、いちじく、ひまわり、そばなどの特産品	12 3つの道の駅・直売所
13 自然（美霞洞溪谷、土器川、ホテル等）	14 住みやすい生活環境
15 福祉施設・サービス	16 空き校舎などの遊休施設
17 その他（	）

問 17 あなたは、将来のまんのう町がどんな町になって欲しいですか。 (1つに○)

1 住民活動や交流が活発な、行財政の健全な、自治自立の町	
2 教育が充実し、生涯学習やスポーツ活動の盛んな、心ゆたかな町	
3 農林業や商工業・観光が活発な、活力のある町	
4 保健医療・福祉サービスが充実した、安心して暮らせる町	
5 自然・田園豊かな、住宅・公園や上下水道などが整備された、潤いのある住みよい町	
6 道路・交通が整備され、防災・防犯体制などが整った、便利で安全な町	
7 その他（	）

問 18 今後の10年間、誰を中心に、重点的にまちづくりを進めるべきでしょうか。 (1つに○)

1 子どもを中心にする（遊びや体験機会の充実、学ぶ意欲や生きる力を育む学校教育など）	
2 若者を中心にする（働く場づくり、交流の場づくり、子育て支援など）	
3 壮年・熟年者を中心にする（健康づくりや趣味、まちづくり活動への参加など）	
4 高齢者を中心にする（保健・福祉の充実、趣味や働く場・活躍の場づくりなど）	
5 その他（	）

問 19 今後のまんのう町のまちづくりの基本方針について、次のそれぞれ2つの正反対の考え方では、あなたはどちらを選ばれますか。 (それぞれ1つに○)

1 開発か、自然環境の保全か -----	1 開発-----	2 保全 -----	3 わからない
2 産業重視か、生活・文化重視か ----	1 産業重視-----	2 生活重視 ----	3 わからない
3 施設(ハード)か、活動内容(ソフト)か --	1 施設重視-----	2 活動重視 ----	3 わからない
4 個性的なまちか、平均的なまちか --	1 個性的-----	2 平均的 -----	3 わからない
5 重点的な取組か、バランス重視か --	1 重点的-----	2 バランス重視 --	3 わからない
6 行政主導の取組みか、町民主導か --	1 行政主導-----	2 町民主導 ----	3 わからない

問 20 個性的で魅力的なまちづくりの要(かなめ)となる戦略的なまちづくり計画(戦略プロジェクト)を決めるとしたら、次の1~7のどれがよいと思いますか。 (2つまで○)

1.子どもかがやき計画

子どもの自信、自尊心、自立力を高めるための、子ども同士の遊びや様々な体験・交流機会の充実、学ぶ意欲や基礎学力を高める授業、子育て支援ボランティアの育成など

2.若ものがやき計画

地域クラブ・サークル活動や若もの自身によるイベントやパーティの応援など

3.自然かがやき計画

満濃池、大川山、尾の瀬山、土器川、金倉川、財田川などの自然遺産や森林、ため池、棚田、古い町並みなどの景観を守る。また、綾子踊り、大川念仏踊り、三島神社湯立て神楽、中寺などの文化遺産や伝統行事を大切に保存し、活用するなど

4.地域いきいき計画

地域クラブ・サークル活動、ボランティア活動、コミュニティ活動など子どもから高齢者までが安全で安心していきいきと生活できるまちづくりなど

5.まんのう・たんのう村体験計画

国営讃岐まんのう公園・県立満濃池森林公園と連携した自然体験(エコツーリズム)や農業体験観光(グリーンツーリズム)、讃岐うどん名人の手ほどきによるうどん打ち体験など

6.まんのうブランド創造計画

「讃岐うどんのまち」づくりや、かりん、いちじく、ひまわり、そば、竹などの特産品を活かした特産品の開発、など

7. その他

具体的にご提案下さい：

4. 産業振興について

問21 産業の活性化のために、どのような取組が必要でしょうか。 (3つまで○)

- 1 道の駅・直売所を核とした「まんのうブランド商品」の開発と販売
- 2 うどん祭りやうどん名人による体験会など、日本一の「讃岐うどん」のまちづくり
- 3 温泉健康のまちづくり（温泉健康インストラクターの育成、リハビリなど）
- 4 農業体験や民泊など、田舎感動体験（グリーンツーリズム）のまちづくり
- 5 「古代トンボ玉」を活かした、ガラス工芸のまちづくり
- 6 県や大学などと連携した、町内企業の新商品開発、新規事業進出などの支援
- 7 若者や女性、Uターン者などの起業（新会社づくり）の支援
- 8 町のイメージアップによる、空校舎などを活かした企業誘致
- 9 企業や農業者のホームページ作成やインターネットなどの支援
- 10 その他 ( )

5. 少子化対策について

問22 あなたは、少子化が進むまんのう町において、若者の定住や結婚・子育てのためにどのようなことが必要だと思いますか。 (3つまで○)

- 1 若者の起業支援、既存企業の経営革新の支援、企業誘致などによる若者の雇用の拡大
- 2 Uターン（帰郷）や移住希望者に対する仕事や住宅などの情報提供
- 3 個性的なまちづくりと情報発信、郷土学習による町への誇り意識づくり
- 4 若者の交流・交際・結婚機会の拡大に向けたクラブ活動やイベントなどの支援
- 5 若者定住に向けたマンションや住宅地などの整備促進
- 6 若い世代の自治会活動などの負担の軽減や古いしきたりなどの改善
- 7 女性の雇用機会の充実と男女共同参画の充実
- 8 保育所や子育てサークル、子育てしやすい職場環境など子育て支援の充実
- 9 出産や子どもの医療費の助成制度などの充実
- 10 保育料などの減免措置と教育ローンなどの資金援助
- 11 学校教育や地域教育、高等教育などの充実
- 12 その他 ( )

6. 教育について

問 23 子どもが親の保護のもとから次第に離れ、大人になっていくためのいろんな体験を始めるのはいつごろからがよいと考えますか。(1つに○)

1 小学校5年生ころから	2 中学校1年生ころから	3 高校1年生ころから
4 高校卒業後ころから	5 わからない	

問 24 子どもの教育について重要と考えることはどのようなことですか。(5つまで○)

1 家事や家業の手伝い、挨拶、早寝早起き朝ご飯などの家庭教育の充実
2 子どもの自信と自尊心、自立心を育む、ほめて伸ばし、力をつける教育の推進
3 屋外での集団遊びの充実によるコミュニケーション能力や体力の向上
4 保育所・幼稚園での幼児教育の充実
5 興味をかきたてる授業や読書活動など、学ぶ意欲や考える力を高める授業の実施
6 わかる授業や家庭学習習慣の確立による基礎学力の習得
7 町の自然や歴史、仕事、まちづくり、ボランティア活動などの体験教育の充実
8 生活習慣病予防に向けた食育やスポーツ習慣確立に向けた教育の充実
9 町に誇りを持ち、住み続けたいと思うようになる郷土学習の推進
10 いじめのない学校づくりや障害を持つ子どもたちへの支援、教育環境の整備
11 外国語学習や国際交流など国際的な視野を養う教育の推進
12 小学校の適正配置の検討(通学区の見直し、統廃合など)
13 児童生徒の登下校などの安全確保
14 小・中学校施設の整備や、教育設備の充実
15 教育費の支援(助成や貸付制度など)
16 その他( )

問 25 あなたが、町の社会教育や社会体育に望むことは何ですか。(3つまで○)

1 若者の居場所づくりや交流・イベント
2 職業知識や能力を高める学習や地域産業振興のための学習・交流
3 パソコン操作やホームページづくりなどのスクール
4 趣味やスポーツのクラブ・サークル活動
5 郷土芸能や歴史・文化を学ぶためのクラブ・サークル活動
6 文化講演会や各種コンサートなどの充実
7 競技スポーツ大会などの支援
8 健康づくりの教室やウォーキングなどのクラブ・サークル活動
9 まちづくりの知識や技術を学ぶためのクラブ・サークル活動
10 図書館の整備と学校・公民館図書室の有効活用
11 クラブ・サークル活動のための施設の充実
12 スポーツ施設(グラウンドや体育館など)の整備充実
13 クラブ・サークル活動を推進する住民が中心となったNPO組織づくり
14 その他( )

7. 健康づくりについて

問26 健康状態について、お聞きします。

(あてはまるものすべてに○)

1 朝食を食べないことがある	2 夕食が遅くなったりする
3 野菜をあまり食べない	4 糖分や油の多い食べ物をよくとる
5 間食が多い(おやつや夜食など)	6 運動不足である
7 基礎的な体力がない	8 マラソンや山登りなどの体力がない
9 太りすぎである	10 寝不足である
11 疲れがたまっている	12 何もやる気がしない
13 ストレスがたまっている	14 ものごとに集中できない
15 イライラしてひどく怒ってしまうことがある	
16 もの忘れがひどい	17 転びやすくなった
18 健診で指導を受けた	19 高血圧・高脂血症・糖尿病である
20 禁煙ができない	21 医者にかかっている
22 特にない	23 わからない

8. 情報通信について

問27 あなたは町に関する情報を主に何から得ていますか。

(あてはまるもの全てに○)

1 町広報・議会だより	2 新聞	3 役場で直接
4 議員から	5 職員から	6 町内会長から
7 友人・知人から	8 町のホームページ	9 その他( )

問28・29 あなたは、普段、パソコンや携帯電話で、電子メールのやりとりやホームページの閲覧をしていますか。(それぞれ1つに○)

問28 パソコンで

問29 携帯電話で

1 ほぼ、毎日のように利用している	1	1
2 週1回以上利用している	2	2
3 時々利用している	3	3
4 利用したことがない	4	4

問30 あなたは町からどのような内容の情報がほしいですか。(あてはまるもの全てに○)

1 町内のイベント情報	2 近隣市町のイベント情報
3 まちづくりの方針・計画	4 町の事業やまちづくりの進行状況
5 町の財政状況	6 各種行政サービスの情報
7 クラブ・サークル活動の情報	8 ボランティア活動の情報
9 議会の内容	10 その他( )

9. コミュニティ活動やまちづくり活動について

問 31・32 自治会や何らかのグループの組織に加わって、まちづくり活動に参加していますか。
また、今後、参加したい（あるいは、続けたい）でしょうか。現在参加している活動、今後参加したい活動のすべてに○を付けてください。

問31 現在、 参加して いますか	問32 今後、 参加した い・続け たいです か

	問31 現在、 参加して いますか	問32 今後、 参加した い・続け たいです か
1. 自治会・町内会活動	1	1
2. 伝統芸能や祭りなどの保存活動	2	2
3. 保育所・幼稚園・学校（PTA活動など）の行事	3	3
4. 子ども会やスポーツ少年団、青少年の自主活動などの支援	4	4
5. 青年グループ・団体活動	5	5
6. 女性の会など女性グループ・団体活動	6	6
7. 老人クラブ活動	7	7
8. JA、森林組合、商工会などの経済団体活動	8	8
9. スポーツ・レクリエーション活動	9	9
10. 趣味や教養、芸術などのクラブ・サークル活動	10	10
11. 歴史・文化の学習、調査、保存活動	11	11
12. 生涯学習や読書、公民館活動などのボランティア活動	12	12
13. 子どもの遊びや体験活動、教育などのボランティア活動	13	13
14. パソコンの研修などのIT（情報通信）ボランティア活動	14	14
15. 食育など健康づくり、保健・医療、衛生などの保健活動	15	15
16. 子育て支援のボランティア活動	16	16
17. 高齢者や障害者へのボランティア活動	17	17
18. 自然の保護や自然体験、花植えなどのボランティア活動	18	18
19. 里山の保全や植林、林業体験などの森林ボランティア活動	19	19
20. 公園や道路、河川の維持・管理などのボランティア活動	20	20
21. うどん打ち体験や観光ガイドなど観光ボランティア活動	21	21
22. ごみのリサイクルや地球環境保全などの環境ボランティア活動	22	22
23. 共同購入、食べ物の安全性などの消費者活動	23	23
24. 自主防災や防火、防犯、交通安全などのボランティア活動	24	24
25. 特産品・名物料理などの「まんのうブランド」開発・販売	25	25
26. まちづくり活動（研究会、情報発信、人材育成など）	26	26
27. まちづくりイベントの主催・協力・参加	27	27
28. 行政の各種委員会等への参加	28	28
29. 他地域の人々との交流活動や国際交流	29	29

10. 町政について

問 33 あなたは、子どもや若者、女性、高齢者などの意見が町の政策に反映されていると思いますか。 (それぞれ1つに○)

質 問	十分反映 されてい る	ある程度 反映され ている	あまり反 映されて いない	全く反映 されてい ない	わからない
1 子どもの意見	1	2	3	4	5
2 若者の意見	1	2	3	4	5
3 中年・熟年の意見	1	2	3	4	5
4 高齢者の意見	1	2	3	4	5
5 女性の意見	1	2	3	4	5

問 34 あなたは、普段町政に対してどのように感じていますか。 (それぞれ、1つに○)

質 問	そう思 う	まあそ う思う	あまり 思わな い	そう思 わない	わから ない
1 役場が利用しやすい (時間・交通)	1	2	3	4	5
2 広報活動が十分に行なわれている	1	2	3	4	5
3 町民と連携して事業が進められている	1	2	3	4	5
4 仕事が計画的に行なわれている	1	2	3	4	5
5 行政がリーダーシップを発揮している	1	2	3	4	5
6 職員の対応が親切である	1	2	3	4	5
7 職員が明るく、元気である	1	2	3	4	5
8 職員の対応が迅速である	1	2	3	4	5
9 効率的に事業が行われ、効果も高い	1	2	3	4	5
10 職員の節税意識が高い	1	2	3	4	5
11 公共施設が有効活用されている	1	2	3	4	5

問 35 国の財政悪化により、町への地方交付税などがさらに削減されることが予想されます。自立した町づくりを進めていくために、どのような方法がよいとお考えでしょうか。

(1つに○)

1 行政サービスは現状を維持し、料金値上げや増税など町民の負担を増やす   2 町民の負担は増やさないようにし、ある程度の行政サービスの低下は我慢する   3 ボランティア活動など住民の自主的な活動で、行政サービスの低下を補う   4 若者定住や企業誘致などに重点的に取組み、税収を増やす   5 その他ご意見をお聞かせください ( )   6 わからない

問 36 まんのう町は、平成 18 年 3 月に合併をいたしました。将来に向けて、新たな合併についてどのようにお考えですか。 (1 つに
○)

1 今後も、近隣の市町と第 2 段階の合併を推進していくべきである
2 合併はいずれ必要だと考えるが、まんのう町としてまずは自立すべきである
3 どちらともわからない
4 どちらかといえば合併せずに、まんのう町としてやっていくべきである
5 新たな合併には反対である

問 37 町の財政状況について、どのようにお考えでしょうか。 (1 つに
○)

1 よい	2 まあまあよい	3 普通
4 あまりよくない	5 悪い	6 わからない

問 38 総合計画の実現に向けて、行政改革・財政改革の課題について、どのようにお考えですか。下の枠の中から重要と思われる順に 3 つあげ、番号を ( ) 内に書いてください。

- 1 第 1 位 ( )   2 第 2 位 ( )   3 第 3 位 ( )

- 1 効果の薄い事業などを見直し、事業の優先順位を厳選し、歳出を減らす
- 2 戦略的に重要な事業に人・もの・金を集中して取組み、行政効果をあげる
- 3 地域産業の育成、起業化、企業誘致などを進め、自主財源を増やす
- 4 若者の定住を促進し、自主財源を増やす
- 5 国・県などの補助事業を有効に活用する
- 6 業務委託など、民間活用を進める
- 7 わずらわしい手続きや細かな規制の廃止など、規制緩和を進める
- 8 情報化を進め、ムダを省き、事務などの合理化・効率化を進める
- 9 町の実情にあった、個性的な事業・行政運営を行う
- 10 職員のやる気を高める
- 11 職員の専門知識・技術を高める
- 12 職員定数や組織体制を見直し、歳出削減と効率化を図る
- 13 各課の横の連携を強め、効果的な事業を行う
- 14 町の実情にあった、個性的な事業・行政運営を行う
- 15 ボランティア活動など、住民参加のまちづくりを進め、支出を減らす
- 16 近隣市町と連携を強化して、事業を行う
- 17 その他 ( )